

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成29年11月2日

【四半期会計期間】 第25期第2四半期(自 平成29年6月21日 至 平成29年9月20日)

【会社名】 株式会社エスティック

【英訳名】 E S T I C C O R P O R A T I O N

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 鈴木 弘

【本店の所在の場所】 大阪府守口市橋波東之町二丁目5番9号

【電話番号】 06-6993-8855

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理部長 伊勢嶋 勇

【最寄りの連絡場所】 大阪府守口市橋波東之町二丁目5番9号

【電話番号】 06-6993-8855

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理部長 伊勢嶋 勇

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第24期 第2四半期 連結累計期間	第25期 第2四半期 連結累計期間	第24期
会計期間	自 平成28年3月21日 至 平成28年9月20日	自 平成29年3月21日 至 平成29年9月20日	自 平成28年3月21日 至 平成29年3月20日
売上高 (千円)	2,192,084	2,339,885	4,136,562
経常利益 (千円)	503,994	627,014	929,921
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	341,798	424,192	598,672
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	290,195	430,833	586,023
純資産額 (千円)	4,307,414	4,903,315	4,602,996
総資産額 (千円)	4,925,561	5,646,657	5,397,476
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	125.70	156.01	220.17
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	87.3	86.7	85.2
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	170,059	185,578	335,114
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	81,981	31,623	116,132
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	95,265	130,360	95,589
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	580,882	764,508	745,923

回次	第24期 第2四半期 連結会計期間	第25期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成28年6月21日 至 平成28年9月20日	自 平成29年6月21日 至 平成29年9月20日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	37.44	89.78

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については、記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 当社は、平成28年12月21日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、当該株式分割が平成29年3月期の期首に行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。
- 4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

国内市場

当社主力販売先である自動車産業界における設備投資の状況につきましては、ネジ締付装置などの自動化設備に対する設備投資動向に多少慎重な姿勢も見えつつも、ハンドナットランナ等の工具を含め全体としては前年に引き続き堅調な設備投資環境が継続しております。

そのような状況のなか、ネジ締付装置は受注状況は堅調ですが売上高に関しては納入時期がずれ込んだことなどにより当初計画を下回る状況となりました。ハンドナットランナ及びナットランナの売上高は前年を上回り堅調に推移いたしました。

米国市場

好調な米国経済を背景に自動車産業の設備投資も堅調に推移しており、ハンドナットランナを中心に日系自動車メーカーに加え米系自動車メーカーからの受注も増加しており、前年を大幅に上回る売上高となりました。

中国市場

中国経済全体に減速の兆しが見え始めており今後も緩やかに景気減速が推測されるなか、自動車産業の設備投資も減速傾向でナットランナは前年を上回りましたがハンドナットランナにおいては前年を下回る売上高となりました。

その他の市場

タイ市場においては緩やかな景気回復のなかハンドナットランナを中心に売上高が増加いたしました。メキシコ市場でも日系自動車メーカー向けハンドナットランナの売上高が増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高2,339百万円(前年同四半期比6.7%増)、営業利益638百万円(前年同四半期比18.0%増)、経常利益627百万円(前年同四半期比24.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益424百万円(前年同四半期比24.1%増)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産は、5,646百万円と前連結会計年度末比249百万円の増加となりました。増減の主な内訳は、受取手形及び売掛金が69百万円、仕掛品が150百万円増加したためであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、743百万円と前連結会計年度末比51百万円の減少となりました。増減の主な内訳は、未払法人税等が71百万円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、4,903百万円と前連結会計年度末比300百万円の増加となりました。増減の主な内訳は利益剰余金が293百万円増加したためであります。

(3)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、764百万円となり、前連結会計年度末に比べて18百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー別の状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは185百万円の収入(前年同四半期は170百万円の収入)となりました。

これは主に、たな卸資産の増加額142百万円などの減少要因があった一方、税金等調整前四半期純利益627百万円などの増加要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは31百万円の支出(前年同四半期は81百万円の支出)となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入40百万円の増加要因があった一方、定期預金の預入による支出40百万円、有形固定資産の取得による支出27百万円などの減少要因があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは130百万円の支出(前年同四半期は95百万円の支出)となりました。

これは、配当金の支払額130百万円の減少要因があったことによるものです。

(4)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5)研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、93百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社の研究開発活動に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	5,000,000
計	5,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成29年9月20日)	提出日現在 発行数(株) (平成29年11月2日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	2,942,000	2,942,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株でありま す。
計	2,942,000	2,942,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成29年6月21日～ 平成29年9月20日		2,942,000		557,000		639,750

(6) 【大株主の状況】

平成29年9月20日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
弘鈴興産株式会社	守口市橋波東之町2丁目5-9	440,000	14.95
鈴木 弘	大阪府豊中市	394,800	13.41
株式会社日伝	大阪市中央区上本町西1丁目2-16	280,000	9.51
池田 康廣	京都市北区	222,000	7.54
エスティック従業員持株会	守口市橋波東之町2丁目5-9	152,100	5.16
長沼商事株式会社	広島市中区袋町6-14	140,000	4.75
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	中央区晴海1丁目8-11	81,700	2.77
飯田 雅次	大阪府高槻市	73,000	2.48
野村信託銀行株式会社(投信口)	千代田区大手町2丁目2-2	57,300	1.94
資産管理サービス信託銀行株式 会社(証券投資信託口)	中央区晴海1丁目8-12 晴海トリトンス クエアタワーZ	48,800	1.65
計		1,889,700	64.23

- (注) 1 上記のほか当社所有の自己株式222,944株(7.57%)があります。
2 発行済株式総数に対する所有株式数の割合は、小数点以下第3位を切り捨て表示しております。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成29年9月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 222,900		
完全議決権株式(その他)	普通株式 2,717,700	27,177	
単元未満株式	普通株式 1,400		
発行済株式総数	2,942,000		
総株主の議決権		27,177	

- (注) 「単元未満株式」には当社所有の自己株式が44株含まれております。

【自己株式等】

平成29年9月20日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社エスティック	大阪府守口市橋波東之町2 丁目5-9	222,900		222,900	7.57
計		222,900		222,900	7.57

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成29年6月21日から平成29年9月20日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成29年3月21日から平成29年9月20日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	797,602	816,207
受取手形及び売掛金	1,637,905	1,707,861
商品及び製品	309,163	285,119
仕掛品	117,607	268,550
原材料	580,692	594,710
繰延税金資産	119,685	92,295
その他	41,919	80,797
貸倒引当金	7,703	10,967
流動資産合計	3,596,872	3,834,574
固定資産		
有形固定資産		
土地	829,603	829,603
その他(純額)	518,758	509,404
有形固定資産合計	1,348,362	1,339,007
無形固定資産		
	30,057	29,345
投資その他の資産		
繰延税金資産	22,104	22,337
その他	400,878	422,191
貸倒引当金	800	800
投資その他の資産合計	422,183	443,729
固定資産合計	1,800,603	1,812,082
資産合計	5,397,476	5,646,657

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	149,792	223,714
未払法人税等	218,500	147,107
賞与引当金	40,715	45,507
役員賞与引当金	-	16,248
製品保証引当金	19,000	31,000
その他	198,144	99,775
流動負債合計	626,151	563,351
固定負債		
退職給付に係る負債	162,583	174,469
その他	5,744	5,521
固定負債合計	168,327	179,990
負債合計	794,479	743,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	639,750	639,750
利益剰余金	3,579,997	3,873,675
自己株式	218,235	218,235
株主資本合計	4,558,511	4,852,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,270	33,930
為替換算調整勘定	17,897	8,999
その他の包括利益累計額合計	39,167	42,929
非支配株主持分	5,316	8,195
純資産合計	4,602,996	4,903,315
負債純資産合計	5,397,476	5,646,657

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年9月20日)
売上高	2,192,084	2,339,885
売上原価	1,277,813	1,273,114
売上総利益	914,271	1,066,771
販売費及び一般管理費	373,417	428,614
営業利益	540,854	638,156
営業外収益		
受取利息	60	84
受取配当金	1,671	1,682
持分法による投資利益	8,090	1,588
その他	1,151	1,770
営業外収益合計	10,973	5,125
営業外費用		
為替差損	47,833	14,922
固定資産売却損	-	1,345
営業外費用合計	47,833	16,267
経常利益	503,994	627,014
税金等調整前四半期純利益	503,994	627,014
法人税、住民税及び事業税	167,007	179,721
法人税等調整額	1,100	20,392
法人税等合計	165,906	200,114
四半期純利益	338,087	426,900
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失()	3,711	2,707
親会社株主に帰属する四半期純利益	341,798	424,192

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年9月20日)
四半期純利益	338,087	426,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	604	12,659
為替換算調整勘定	17,485	5,293
持分法適用会社に対する持分相当額	31,010	3,433
その他の包括利益合計	47,891	3,933
四半期包括利益	290,195	430,833
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	295,260	427,954
非支配株主に係る四半期包括利益	5,064	2,879

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	503,994	627,014
減価償却費	40,886	36,376
貸倒引当金の増減額(は減少)	4,097	3,263
受取利息及び受取配当金	1,731	1,766
為替差損益(は益)	3,399	936
持分法による投資損益(は益)	8,090	1,588
固定資産売却損益(は益)	-	1,345
売上債権の増減額(は増加)	309,660	76,542
たな卸資産の増減額(は増加)	68,426	142,001
仕入債務の増減額(は減少)	33,882	73,921
賞与引当金の増減額(は減少)	4,585	4,792
役員賞与引当金の増減額(は減少)	10,000	16,248
製品保証引当金の増減額(は減少)	-	12,000
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	11,726	11,886
未収消費税等の増減額(は増加)	59,487	8,917
その他	26,129	123,974
小計	327,109	432,994
利息及び配当金の受取額	1,732	1,766
法人税等の支払額	158,782	249,182
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,059	185,578
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	40,002	40,000
定期預金の払戻による収入	40,000	40,000
有形固定資産の取得による支出	50,120	27,570
有形固定資産の売却による収入	-	3,196
無形固定資産の取得による支出	26,848	3,546
投資有価証券の取得による支出	3,069	3,009
その他	1,940	694
投資活動によるキャッシュ・フロー	81,981	31,623
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	174	-
配当金の支払額	95,091	130,360
財務活動によるキャッシュ・フロー	95,265	130,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	31,808	5,008
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	38,996	18,585
現金及び現金同等物の期首残高	619,878	745,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	580,882	764,508

【注記事項】

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年9月20日)
給与手当	101,436千円	110,787千円
賞与引当金繰入額	16,061 "	16,177 "
役員賞与引当金繰入額	10,000 "	12,448 "
退職給付費用	3,131 "	4,067 "
貸倒引当金繰入額	4,097 "	3,263 "
研究開発費	76,831 "	93,272 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年9月20日)
現金及び預金	632,497千円	816,207千円
預入期間が3か月超の定期預金	51,615 "	51,698 "
現金及び現金同等物	580,882 "	764,508 "

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成28年3月21日 至 平成28年9月20日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月17日 定時株主総会	普通株式	95,175	70	平成28年3月20日	平成28年6月20日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成29年3月21日 至 平成29年9月20日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月16日 定時株主総会	普通株式	130,514	48	平成29年3月20日	平成29年6月19日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具の製造・販売及び当社製品の修理・点検を主な事業とする単一セグメントで事業活動を展開しているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年9月20日)
1株当たり四半期純利益金額	125円70銭	156円01銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	341,798	424,192
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	341,798	424,192
普通株式の期中平均株式数(株)	2,719,221	2,719,056

- (注) 1 当社は、平成28年12月21日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前第2四半期連結累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。
- 2 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成29年11月2日

株式会社 エスティック
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 西 野 尚 弥

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山 本 秀 男

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社エスティックの平成29年3月21日から平成30年3月20日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成29年6月21日から平成29年9月20日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成29年3月21日から平成29年9月20日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社エスティック及び連結子会社の平成29年9月20日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。